



FukuFull

あぐり たっぷり よりどり みどり♪



2026

2

ふくふる
No.70

女性部 活動

詳しい内容はJA福井県
公式SNSをご覧ください



Instagram



Facebook



奥越

支部活動の「おうち栽培」で出来たヒマワリの種を、今年も県自然保護センターへ寄贈。同センターにある餌台に置いておくと、野鳥が食べると可愛らしい様子が観察できるそうです。



12/10 テラル支部 ヒマワリの種寄贈



12/7 テラル支部 あぐりミスフェスタ2025

大野と勝山の部員100人が参加。「家の光記事活用大会」のテラル支部代表者の発表や、JA女性の歌「明日輝くために」に合わせた支部オリジナルの「和テラ体操」を踊ったり、部員同士の楽しい交流になりました。

女性大学の第2回目を開催。あわら市出身のジャズピアニストでシンガーの高浜和英さんを招き、懐かしの映画音楽やクリスマスソングをジャズのアレンジで演奏してもらいました。心地よいピアノの旋律と歌声をたっぷり堪能しました。

坂井



12/12 坂井支部 ジャズピアノコンサート



11/9 福井支部フレッシュミスの会
フレミセミナー

こんにやく芋から手作り蒟蒻に挑戦！こねる作業を楽しんだり、釜戸炊きご飯でおにぎりを作ったり、貴重な体験に参加した子供たちも大喜びでした。

福井

支部の270人が参加。「家の光」100周年ダンスを参加者全員で踊ったり、手芸体験や舞台発表も！今年初開催の「残りおかず！メイク料理コンテスト」の表彰など盛り沢山のひとときを過ごしました。



12/6 福井支部 女性フェスタ

嶺南

支部で毎年開催の「手作りみそ倶楽部」。1/ピーターはもちろん新規参加者も多いそうです。毎回満員御礼！今年度も全12回240人が参加しました。



12/10 敦賀美方支部敦賀地区
農産加工クラブ にしんのすし講座

12/14 若狭支部 手作りみそ倶楽部



毎年恒例！伝統料理「にしんのすし」づくり。ニンジンやダイコンのサイズも参加者それぞれ！あたりめを入れてイカの味わいを活かすなど各家庭の味を作っていました。



地区部長の鷺田晴美さんが講師を務め、「家の光」も活用しながら、竹や南天、松、梅、葉牡丹などを飾り付けしていき、世界に一つだけのオリジナル門松が完成しました！

12/16 たんなん支部立待地区 ミニ門松作り



丹南

JA福井県女性部の仲間になりませんか？

福井	福井営農経済センター	経済課	☎0776-33-8165	担当：野村	丹南	丹南営農経済センター	経済課	☎0778-51-8003	担当：飯田
坂井	坂井営農経済センター	経済課	☎0776-67-8203	担当：堀端	敦賀美方	敦賀支店	営農経済課	☎0770-47-6109	担当：堀部
奥越	大野支店	営農経済課	☎0779-65-8893	担当：竹内	若狭	嶺南営農経済センター	経済課	☎0770-56-5024	担当：古田
	勝山支店	営農経済課	☎0779-88-1333	担当：山内					

お試し参加も大歓迎！お気軽にお問い合わせください。

理事会報告

●とき/令和7年12月25日(木) ●ところ/本店9階 大ホール

【附議事項】

第1号議案 出資口数の減少について

上記附議事項は可決承認されました。

監事会報告

●とき/令和7年12月24日(水) ●ところ/本店3階 会議室

【審議事項】

第1号議案 令和8年2月重点監事監査について

第2号議案 米穀倉庫監事監査について

上記審議事項は可決承認されました。

新たな集荷拠点

金津水稻苗保温施設の起工式

あわら市山室に建設する新施設「金津水稻苗保温施設」の起工式を11月27日に行い、JAや工事関係者ら20人が参加しました。

新施設はあわら物流センター裏に立地し、構造は鉄骨造平屋建て、延べ床面積は326.47㎡。

式では島崎昭彦副組合長が「生産者の利便性を確保しながら、水稻苗出荷や米穀の集荷拠点として活用していく」と挨拶しました。新施設は今年5月に完成する予定です。



挨拶する島崎副組合長



今後も定期的な開催を予定しています

思い出の人形に感謝を

ソートフルやしろで人形供養祭

ソートフルやしろで11月30日に人形供養祭を開催し、488人が来場しました。

思い入れがある手放せない人形やぬいぐるみなど4000体以上が会場に集まり読経により供養され、来場者はこれまで一緒に過ごした時間に思いを込めながら焼香し、別れを偲びました。

会場では抽選会やお菓子詰め放題、事前相談などのコーナーもあり、賑わいを見せていました。

福井代表として胸張って全国へ!

駅伝&ラグビー県代表を激励

県代表としてスポーツ全国大会へ出場する中学、高校生を応援しようと、JA福井県小浜支店で激励会を開催しました。

12月8日は、全国高校駅伝と中学校駅伝に出場する美方高校と小浜中学校、小浜第二中学校の代表選手を激励。出席した美方高校の西野寛太郎キャプテン、小浜中の小中愛虎キャプテン、小浜第二中の越智ななこキャプテンにエールを送りました。美方は2年連続32回目、中学代表は小浜が19年ぶり4回目、第二は22年ぶり10回目の全国大会出場となりました。



小中キャプテン(左から2番目)、越智キャプテン、西野キャプテンを激励しました



膽吹キャプテン(左から2番目)らにエールを送りました

16日は、第105回全国高校ラグビー大会県代表の若狭東高校ラグビー部の激励会を小浜支店で開きました。2年連続36回目の花園に挑む若狭東の膽吹(いぶき)治人キャプテンらを激励しました。両日とも、JAの村田昌司常務理事が大会での健闘を祈り、各キャプテンに激励金を手渡しました。



日頃の取り組みを発表 営農指導員活動発表大会

中堅営農指導員(係長・主任)を対象にした、活動発表大会が12月5日、本店総合施設センターでありました。水稻や園芸など日頃の営農指導業務での取り組みや課題を5人がそれぞれ発表しました。

最優秀賞は、みはま支店の竹内宏太主任が受賞。審査委員長の村田昌司常務理事より賞状と記念品が授与されました。竹内主任は「おひさんキュウリについて」と題して、嶺南地区で栽培するキュウリを取り上げ発表。リースハウス事業で出荷量や販売額が増加していることや、就農者や高温対策の課題解決に向けた動きを説明し、審査員から計画性や主体性の項目で評価されました。



最優秀賞を受賞した竹内主任(右から3番目)



楽しそうに五徳みそを作っていました

大豆収穫の様子



大豆栽培～収穫で最後は？ 「五徳みそ」づくりに挑戦



小浜市立今富小学校の児童が12月5日、若狭地方の特産加工品「五徳みそ」づくりに挑戦しました。総合の学習の一環で地元の食や農業を学ぼうと実施しました。

3年い組の児童28人は講師のJA小浜加工センターの清水孝宏職員から、日本に味噌が伝来した歴史や五徳みその特徴や作り方の説明を受けた後、五徳みそづくりに挑戦。大豆を手でつぶしたり、麴と混ぜ合わせる作業をして1kgの五徳みその仕込みが完成しました。児童は「どんな場所に保存する?」や「熟成とはどんな状態のこと?」など質問をしていました。同校では6月に大豆の種まき、11月に収穫体験をして、大豆の成長や活用を学びました。

営農指導員の知識向上 五地区豊穰研修会

令和8年度の福井・坂井・奥越・丹南・嶺南5地区の豊作を目指して、県全域の営農指導員のレベルアップや次年度の指導計画を共有する「五地区豊穰研修会」を12月9日、本店総合施設センターで開きました。米穀担当指導員ら50人が参加しました。

米穀情勢の説明では、県の今年産作付け面積23300ha、予想収穫量は115600tと説明。来年度計画では多収業務用米「にじのきらめき」の作付け目標を県全域で100haに設定。多収米品種の収量向上に向けた多収米協議会の活動強化など説明がありました。

肥料メーカーや県農業試験場からも、高温障害対策や令和8年米の収量品質向上について講義があり、温暖化対応や栽培技術を学びました。



収量品質向上に取り組みます



今年多かったカメムシや高温対策の説明がありました

今年度を振り返り 奥越キク研修会

JA奥越キク部会は12月9日、今年度のキク栽培の振り返りや次年度に向けた生産技術を学ぶ研修会を勝山支店で開きました。生産者やJA、県関係者ら24人が参加。

今年度の生産や出荷状況の説明では、夏場の猛暑や乾燥の影響で昨年より2万本ほど減少したが、等級別出荷比率は特級や1級など上位等級の割合が全体の68%になったと解説。次年度の出荷目標は50万本と説明しました。

県農業試験場担当者からは、コギクの省力生産技術の紹介など説明がありました。

展示や研修盛り沢山の1日 JAあぐりフェスタ2025

今月の
表紙

研修会や農業機械の展示で地域農業の未来を考える「あぐりフェスタ2025」が12月11日、県産業会館でありました。21のメーカーブースや、JA各部署の取り組み展示があり、生産者ら800人が参加しました。

五地区豊穰研修では、気候変動に負けない土づくりや果樹の生産振興について、多収業務用米「にじのきらめき」と輸出用米「シャインパール」の栽培ポイントなど説明しました。

他にも青壮年部や女性部の取り組み発表や県産農産物を使ったオリジナルレシピを審査する「満福で幸福!レシピコンテスト」の入賞者への表彰式も行われました。

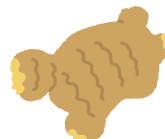


ご来場ありがとうございました



「立派なショウガをありがとうございます」と声かけながら表彰状を手渡していました

今年のショウガを振り返る ジンジャーガールズ全体会

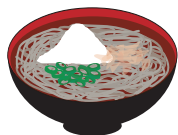


女性部福井支部ジンジャーガールズ支部会は12月16日、今年の栽培の振り返りや来年度の栽培について検討する全体会を福井中央支店で開きました。部会員ら30人が参加しました。

ショウガの綺麗な圃場を表彰する圃場コンテスト表彰式では、支部7エリアの入賞者に表彰状を贈呈。福井営農経済センターの嶋田奥左工門顧問は栽培の総評で、コンテスト受賞の圃場を参考に、土づくりや病害虫、連作障害対策を解説。「6月中旬以降の発芽時に大雨による湿害で根痛みがあった」と説明。来年も年明けから早めの圃場準備に入ってほしいと話しました。

多田三千代部会長は「来年は活動15周年目の節目の年。さらにショウガ作りを推進したい」と話していました。

新ソバをおろしでツルッとね♪ 金津支店で収穫感謝祭



金津支店で12月19日、地元の特産を味わってもらおうと「新そば収穫感謝祭」を開きました。おろしそば300食を振る舞い、店内は多くの来店者で賑わいました。今年で3回目の開催です。

坂井青壮年部金津地区の部員11人も参加して、地元剣岳(つるぎだけ)地区で収穫した新ソバを支店で打ち、おろしそばとして提供。油揚げの田舎煮とセットで配布しました。来店者は「とっても美味しい」「今年も楽しみにしていた」と新ソバの味に舌鼓を打っていました。



美味しいおろしそばに大満足していただきました!



中村副知事(左から2番目)から献穀御供進証と感謝状を受け取った渡邊さん(左)と宮永夫妻

献穀奉耕に感謝状も贈呈 渡邊さん宮永さんに御供進証を伝達

11月に宮中で行われた新嘗祭に精米と精粟を献納した奉耕者に12月22日、宮内庁からの献穀御供進証の伝達と、県からの感謝状を贈呈しました。

県庁で行われた式には、福井市の精米奉耕者の渡邊源治さん、宮永政幸さん、和恵さん夫妻やJA、行政関係者らが出席。中村保博副知事が御供進証と感謝状を手渡しました。渡邊さんは「JAからの指導を受けながら栽培し、大任を果たせて良かった」と話し、宮永さんは「水管理に気をつけ栽培した。貴重な経験になった」と話していました。

JA共済では「組合員や利用者が安心して暮らせる地域社会づくりを」をテーマに、地域の皆さんの暮らしに貢献できる活動を行っています。JA福井県でも、JA共済の地域・農業活性化積立金を活用したさまざまな活動を展開中です。このページでは各地区で行う地域貢献活動をご紹介します。

アンパンマンと学ぼう！ JA共済アンパンマン交通安全キャラバン

JA福井県とJA共済連福井は11月8日に敦賀市民文化センター、9日にJA直売所丹生膳野菜で「JA共済アンパンマン交通安全キャラバン」を開催しました。

2日間で親子870人が来場し、歌や踊りを通じてアンパンマンたちと楽しく交通ルールを学びました。

ステージにアンパンマンたちが登場すると、子どもたちから歓声が上がリ、会場は大いに盛り上がりました。



©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV



美味しいさつまいもスイーツに仕上がりました



プロに学ぼう！

さつまいもスイーツ教室

農産物直売所ゆりいちでは12月4日、「とみつ金時でさつまいもスイーツ教室」を坂井市春江町の春江中コミュニティセンターで開きました。プロから料理を学び、地産地消や直売所利用をしてもらおうと実施。

同町の和洋菓子店「西勘堂」の西畑雄介さんと妻の絵理さんを講師に、とみつ金時を使ったスイートポテトとさつまいもプリンを作りました。福井市から参加した女性は「習ったレシピで家でも作ってみたい」と話していました。

越前水仙収穫や出荷場の見学も

JA福井県×FM福井「アグリ探検ツアー」

JA福井県×FM福井の農業体験イベント「『丹生膳野菜』presentsアグリ探検ツアー 越前水仙スペシャル」が12月13日、越前町の水仙園場などでありました。県内から12人が参加して、特産の越前水仙収穫体験や集出荷施設の見学をしました。

同町の梨子ヶ平千枚田水仙園では、生産者の山内孝紀さんから収穫方法を教えてもらい1人10本ずつ収穫。慎重に吟味しながら立派な蕾をつけた水仙を選んでいました。水仙研修館集出荷施設では、出荷規格の説明や収穫した水仙の結束作業体験をして、それぞれ持ち帰り開花を楽しみにしていました。



普段見ることのできない集出荷施設を見学しました





農業のために 地域のために 明日のために

JA 共済の地域貢献活動

通信

©2017 JA-KYOSAI

子育てを“楽しく”学ぼう♪

マタニティ&ファミリーパーク

JA共済部は11月29日、産前・産後の子育てを体験しながら楽しく学んでもらおうと「マタニティ&ファミリーパーク」をトレタスグリーンホールで開きました。子育て中の家族ら152組532人が来場しました。

プレママ・プレパパ講座では沐浴教室やおくるみ教室を開催。妊婦体験ができるジャケットを男性が装着できる「パパの妊婦体験」や、子育ての疑問や悩み相談コーナーなど、現在子育て中や出産を控える家族が学べる1日となりました。



もうすぐお兄ちゃん！練習もバッチリでした



水ようかんと赤大豆のハーモニーに大満足！

赤大豆 de 水ようかん&おにぎり

「あぐりスクール」料理体験



農業体験を通じて「食と農」を楽しく学ぶ、女性部フレッシュミズ主催の「あぐりスクール」。今年度の第2回目を12月7日、福井市和田公民館で開きました。県内のフレッシュミズ親子や赤大豆栽培をする「和ん田ふる農園」のスタッフら39人が参加して、赤大豆を使った水ようかんやおにぎりを作りました。

餅の田中屋の田中秀信さんに教えてもらいながら、赤大豆たっぷりのあま〜い水ようかんとおにぎりが完成しました。

迎春準備は手作りで

膳野菜でしめ縄づくり



農産物直売所「丹生膳野菜」と清水支店が共同開催した、しめ縄づくりが12月12日にありました。越前町の(農)陶部グリーンファームの組合員3人を講師に迎え、玄関用と神棚用のしめ縄を作りました。

参加した17人は、組合員から手順を覚えてもらいウラジロやユズリハ、昆布など縁起の良い植物を使った、手作りを楽しめるしめ縄を完成させました。



「来年も参加したい」と早速続編希望の声も！



美味しいおもちとともに♪

今年で48回目 もち贈呈式

歳末助け合い運動の「もち贈呈式」が12月25日、鯖江市役所でありました。

式にはJAの齊藤雅幸組合長や佐々木勝久市長、民生委員ら8人が参加。齊藤組合長は「明るい正月を迎えてもらいたい」と始まった運動。今年も美味しいもちを楽しんでいただきたい」と話し、県産米で作ったもちを佐々木市長に贈呈しました。もちは鯖江、丹生、越前、池田の各地区の民生委員を通じて、ひとり暮らしの高齢者らに約2000パックが配布されました。

大きくてどっしり！
何にして食べようかな♪

かりいち
編

旅する 直売所

シーズン2

自慢の名品を紹介

シーズン2は、直売所の推しの逸品を紹介します。

若手職員が「これ食べてみたい！」と試食もしました！



▲各直売所のようすは
こちらの動画を
チェック！

★今月の旅人★

※撮影のため通常勤務時の
服装ではありません

おかずにもスイーツにもなる 万能なサツマイモ

あわら市、坂井市で採れたサツマイモが常時揃っています。とみつ金時、シルクスイート、紅はるかなど品種はもちろん、1本入りから袋入り、大きさもそれぞれで、料理に合わせて選べます。

サツマイモ

しっとり系やほくほく系
ねっとり系などさまざま
※価格は店頭でご確認ください。

🍳 レシピチェック！

ネギとさつまいものグラタン
<https://cookpad.com/jp/recipes/21056368>



い
ち
お
し



所長おし

サイズいろいろ シャキッと新鮮なハクサイ

重量級の大きいものから、使い切りやすいこぶりなサイズまで、いろいろ揃っています。シャキッとした歯ごたえが魅力で、鮮度の良さがひと口で分かるほど。寒くなると午前中のうちに売り切れてしまうことも多いので、お買い求めはお早めに。



🍴 レシピチェック!

白菜とたこの地がらし漬け
<https://cookpad.com/jp/recipes/22667982>



ハクサイ

坂井市産、福井市産
多数あり。

※価格は店頭でご確認ください。

冬の食卓に欠かせない 代表格といえば!

冬の野菜といえば、やっぱりダイコン。店頭に並ぶダイコンは、どれも太くて長く、みずみずしさたっぷり。きめ細かな白い姿が美しく、見るからに新鮮です。おでんや煮物にぴったりと、毎年楽しみに手に取られるお客様も多くいらっしゃいます。

ゲキおし



ダイコン

坂井市産、福井市産が揃っています。

※価格は店頭でご確認ください。

推しが集まる店はココ!

ゆりいち

住所: 坂井市春江町石塚21-2-3
(ゆりの里公園内)

電話番号: 0776-43-1831

営業時間: 9:00~17:00

定休日: 火曜(祝日の場合は翌日)
年末年始



周辺地図



イベント予定

3月 春の彼岸フェア

6月 周年祭

8月 盆花フェア

たべおし

かりいち
笹岡所長

よもぎの風味が
ふんわりするね〜♪



『小麦工房フー』の
よもぎあんぱん
1個 232円(税込)

国産素材がうれしい♪ 毎朝届くこだわりパン

福井県産コシヒカリの米粉に、自家製のあんややさしい甘さのきび糖を使った、こだわりのあんぱんです。よもぎ入りは粒あん仕立てで期間限定です。坂井市春江町の「小麦工房フー」さんが毎朝届けてくれ、パンの種類は10種類以上。国産素材にこだわった、安心して味わえるパンです。



満福で幸福！

レシピコンテスト

BE A LOCAVORE!
～地元食材を食べよう～

入賞レシピ発表

県産農産物のオリジナルレシピを審査する「満福で幸福！レシピコンテスト」の入賞作品が決定しました！どれも創意工夫たっぷりの作りたくなる＆食べたくなるレシピ揃いでしたよ！

★最優秀賞★



越前さといもと
三里浜らっきょうの絶品コロッケ
ハッピー様



吉川マーボーなすバーガー
ベジチェンすみ様



サバ缶のあげ巾着
ちゃれんじゃ様



皮付き上庄里芋の
ヘルシー和風グラタン
しゃぼん様



へしこのおつまみピザ
ヒカリンママ様



野菜なかよし(肉巻き)
たんぼぼもどき様



福井県産トマト&
小松菜のトマトグラタン
読書の秋が好き様

★優秀賞★



さつまいも入り米粉の焼きドーナツ
DA-chan様



幸福ねぎご飯
森川さおり様



里芋の根菜あんかけ
昌江さん様



唐揚げ舞茸のせ中華丼
多恵ちゃん様



採れたて野菜の肉巻き
ゆうせい様



ほろほろ手羽元と根菜の生姜スープ
オギハラナツキ様



たけのことしいたけのソーセージ風
ラッコアラ様



きのこたっぷりおろし和え
よねちゃん様

審査会

11月28日に開いた最終審査会では、応募総数63品から一次審査を通過した15品を試食しました。



表彰式

入賞された皆さん、おめでとうございます！





JA福井県厚生連
臨床検査技師
皆川 沙織

花粉症について

<花粉症とは？>

花粉症はアレルギー性鼻炎の一種です。スギやヒノキなどの花粉がアレルゲンとなり、特定の季節に症状がでるようになります。

近年ではアレルギー性鼻炎の発症の低年齢化が報告されています。幼児期からでも発症することがあり、アレルギー性鼻炎の悪化により、気管支喘息やアトピー性皮膚炎など、ほかのアレルギー疾患を引き起こすきっかけになることもあるため、症状がみられた場合は正確な診断と、早期の治療や対策が大切になってきます。

<花粉症の症状>

3大症状として、くしゃみ・鼻水・鼻づまりがあります。その他に目のかゆみ・のどの違和感（かゆみ・イガイガ）・頭痛・倦怠感・集中力の低下・咳・肌荒れなどがあります。



<花粉症に備えよう！>

●花粉と接触する機会を減らすこと

外出時にはマスク・メガネで防護

（マスクの内側を少し湿らせておくことより効果的）

帰宅時には服や髪についた花粉を払い落としてから家に入り、手洗い・洗顔・うがいをしましょう。

掃除はこまめに行い、飛散の多い日は窓を開けない・洗濯物の外干しを避けましょう。



●体調管理も大切

睡眠不足や鼻腔が乾燥していると症状が悪化します。

睡眠時間の確保と加湿対策をしっかりとしましょう。



●花粉が飛び始める前から対策

花粉が本格的に飛散する2週間くらい前から薬の内服を開始しておくことで症状が軽減します。早いところでは1月下旬から花粉が飛び始めます。花粉情報をこまめにチェックしましょう。

FukuFull Information

令和7年分

確定申告

スマホとマイナンバーカードで！

自宅からe-Taxで完結！

既に74%の方が利用しています

◆24時間オンラインで申告可能
（※メンテナンス時間を除く）

◆マイナポータル連携で自動入力



マイナンバーカード
および電子証明書の
有効期限にご注意を。

←詳細はこちら



確定申告特集



申告期限

所得税および復興特別所得税・贈与税
令和8年3月16日（月）まで
消費税および地方消費税（個人事業者）
令和8年3月31日（火）まで

循環器検診車を更新 巡回健診の機動力が向上



一般財団法人日本成人病予防会は、循環器疾患の早期発見を期して、循環器検診車を新たに整備しました。この検診車は、同予防会が「2025年度の競輪の補助金」を受けて整備したもので、同予防会福井県支部が検診車の管理運営をJA福井県厚生連に委託したものです。

委託先のJA福井県厚生連は、地域住民を対象にした特定健康診査や労働安全衛生法にもとづく健診を実施していますが、狭小な健診会場も多く、会場設営に苦慮していました。新たな検診車は、検査内容の中でも比較的空間を要する心電図検査を車内で同時に2名実施できるほか、待合席を設けたことで、狭小な健診会場でも安全にスムーズな健診を実施できるのが特徴。

新車両は2月から、地域住民や働く方を対象に県内を巡回し、疾病の早期発見と受診率の向上に活用します。



JA福井県 広報誌

検索

こちらから、広報誌のバックナンバーをご覧ください。

クロスワードパズル

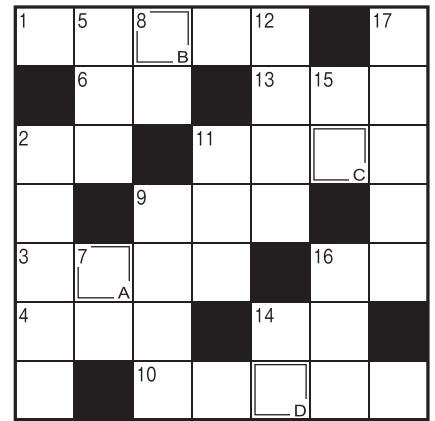
二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

→ ヨコのカギ

- 1 節分に来るかぶりします
- 2 働き者のイメージがある昆虫
- 3 羽根つきに使う道具
- 4 保育園の——に手編みの帽子を出品した
- 6 張り上げたりひそめたり
- 9 強い風に雪が舞います
- 10 作業機をけん引してさまざまな農作業をこなします
- 11 金太郎が担いでいるもの
- 13 ドアをコン、コン
- 14 魚へんに付と書く魚
- 16 寒いとこりやすくなる人もいます

↓ タテのカギ

- 2 東京にある、昔は電気街、今はポップカルチャーの街
- 5 はたきで払うもの
- 7 い草などで編んだ敷物
- 8 天井や空がある方向
- 9 長さの単位のひとつ。記号はft
- 11 眠くなると下がってきます
- 12 外湯めぐりで知られる兵庫県北部の温泉地
- 14 鬼は外、——は内
- 15 日本刀の手で握る部分
- 16 すべては忘却の——だ
- 17 チョコレートケーキの——をスマホで調べた



応募先

※記入もれが多数あります。必ずご記入ください。

《ハガキ》

切手 910-0005

福井市大手3丁目
2番18号

JA福井県
総務部 総務課

- ①パズルの答え
- ②郵便番号・住所
氏名・年齢
職業・電話番号
- ③今月号の感想など

《メール》

fuku-full@ja-fukuiken.or.jp

QRコードからも
ご応募できます



※読み取れない
場合はメールアドレスを手入力または
ハガキでご応募ください

ゆりいちより

「ICHIGOOJI」のいちご



正解者の中から抽選で **8名様**

●1月号の答え●

サンガニチ



12月号

応募数: 787 正解数: 784

応募締切

2月20日(金)

※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※読者の皆様からいただいた個人情報は、プレゼントの発送以外には使用しません。

JA福井県プレゼント

満福で幸福!

レシピ
コンテスト

BE A LOCAVORE!
～地元産品を食べて～

入賞レシピ紹介

越前さといもと
三里浜らっきょうの
絶品コロッケ



ハッピー

その他のレシピも
クックパッドで公開中!



材料 (4人分)

- ・奥越さといも …350g
- ・合いびき肉 …80g
- ・塩コショウ …適量
- ・食用油(炒める用) …適量
- ・衣(小麦粉・卵・パン粉) …適量
- ・揚げ油 …適量

三年子花らっきょうの甘酢漬け …8粒
(みじん切り)

- ・ゆで卵(粗みじん切り) …2個
- ・パセリ(みじん切り) …大さじ1
- ・マヨネーズ …大さじ8
- ・塩コショウ …適量

・付け合わせ用 …適量
(越のルビー・レタス)



作り方

- ①里芋を洗い、皮ごと水から約15分ゆでた後、皮をむいてつぶす。
- ②フライパンに油を熱し、合いびき肉を炒め、塩コショウで味付けをして①に混ぜる。
- ③丸く成形し、小麦粉・溶き卵・パン粉の順に衣をつけたら、170℃の油できつね色になるまで揚げる。
- ④ボールに●を入れて混ぜ合わせ、塩コショウで味を調える。
- ⑤里芋のコロッケに④をかけて、周りにレタスやトマトを盛り付ける。



編集後記

●少し前にSNSで話題になった、ヨーグルトにコナッツサブレを入れて冷蔵庫で12時間ほど寝かせるだけでチーズケーキが作れる」というレシピを試してみました。結果、チーズケーキ“っぽくなる”という予想通りの感想でした。私はいつも食べている普通のヨーグルトで試しましたが、水分の少ないギリシャヨーグルトや生乳100%のヨーグルトを使うほうが良いという追加情報を得たので、現在リベンジ中です。

チーズケーキを買った方が早いのでは…?は言わないお約束 ぶり

JA福井県
https://www.ja-fukuiken.or.jp/

SNSで旬な情報
投稿中!!



FukuFull

2026.2 No.070

【発行】福井県農業協同組合 【編集・制作】総務部 総務課 【TEL】0776-50-7600 【FAX】0776-50-7602 https://www.ja-fukuiken.or.jp/

【印刷】福井県経済農業協同組合連合会 購買事業部 印刷課 〒910-0842 福井市開発5丁目204番地 【TEL】0776-54-7105 【FAX】0776-54-7543